



&lt; 製品情報 TB-600 &gt;



&lt; 業務風景(製品開発部門) &gt;



&lt; 業務風景(営業部門) &gt;

若手人材の採用と育成を重点に働  
きやすい環境づくりに注力

事業内容 油圧機械の設計・製作、各種マニ  
ュアル類の制作・翻訳・企画

会社情報 761-0185 香川県高松市新田町甲  
3 4 番地

J R 高松駅より車で 2 0 分

<https://www.tadanoeng.co.jp/>

## 会社からのメッセージ

### 先輩社員から

お客様のご要望に応じて1台ずつ製品づくりを行うた  
め、完成するまでに多くの工程に携わることができ、  
学べることもたくさんあります。非常に達成感を感じ  
る事ができる職場です。

### 社長から

物造りが好きで、自分の手で新しい製品を生み出した  
いという方、ぜひ当社で力を発揮してみませんか。当  
社は仕事と家庭を両立できるようワークライフバラ  
ンスを推進し、働きやすい環境となっています。大好き  
なものづくりを通じて社会に貢献できる職場です。

### 求める人材像

チャレンジ精神旺盛な方や、様々な事に情熱を持って  
取り組んでいただける方、協調性を持って一緒に仕事  
に取り組んでいただける方を求めています。

## 基礎データ

創業	従業員数	平均年齢	平均勤続年	役員・管理職の 女性割合	
1988 年	98 人	41.0 歳	14.0 年	(役員) 0.0 %	(管理職) 0.0 %

## 働き方データ

有給休暇の 平均取得実績	月平均所定外労働時間	育児休業取得状況 (直近3事業年度)	
15.1 日	12.3 時間	男性: 1 名	女性: 100.0 %

## 募集・定着状況

		2022年度	2021年度	2020年度
募集状況	新卒者等 <sup>1</sup>			
	新卒者等 以外 <sup>2</sup>			
採用者数 (うち女性)	新卒者等	1 名( 0 名)	2 名( 0 名)	1 名( 0 名)
	新卒者等 以外	1 名( 1 名)	0 名( 0 名)	0 名( 0 名)
離職者数 <sup>3</sup>	新卒者等	0 名	0 名	1 名
	新卒者等 以外	0 名	0 名	0 名

## 人材育成のための制度

研修制度	自己啓発 支援制度	社内検定	メンター 制度	キャリアコン 制度
あり	あり	あり	なし	なし

## 見学等受入れ

インターン	職場見学
なし	あり

## 非正規雇用の職場情報<sup>4</sup>

非正規労働者の方も正規社員同様に  
教育研修を行っています。

## 備考・補足情報

### 採用情報

事業所番号:

[ハローワークインターネットサービス](#)もしくは  
[最寄りのハローワーク](#)をご利用ください。

1 直近3事業年度において正社員として採用した新規学校卒業者、及び新規学校卒業者と同等の処遇を行う既卒者

2 1以外の者で、直近3事業年度において正社員として採用した35歳未満の者

3 当該年度に採用した者のうち、直近3事業年度に離職した者の数

4 非正規雇用労働者の採用状況、有給休暇取得状況、所定外労働時間実績についての自由記述欄

# 四国初のユースエール認定通知書を株式会社 タダノエンジニアリングへ交付しました



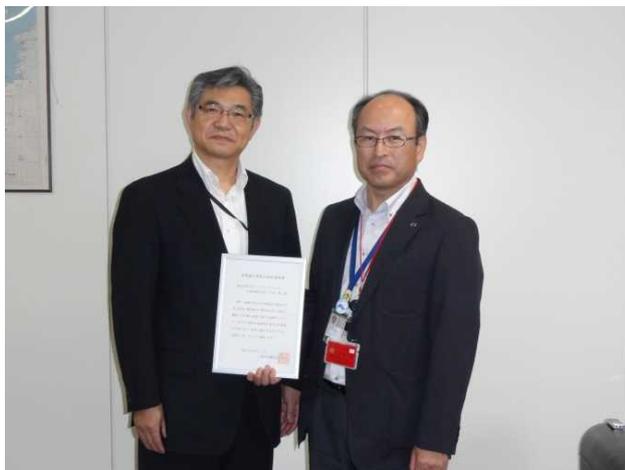
香川労働局は、若者雇用促進法に基づき、四国初の認定企業として株式会社タダノエンジニアリングを認定し、平成28年6月28日（火）にユースエール認定通知書交付式を行いました。

ユースエール認定制度は、若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況などが優良な中小企業を厚生労働大臣が認定し、認定を受けた企業の情報発信などを支援することで、企業が求める人材の円滑な採用を支援し、若者とのマッチングの向上を図るものです。

認定基準には、以下のようなものがあり、12項目すべてを満たす必要があります。

- ・直近3事業年度に新卒者等、正社員として就職した人の離職率が20%以下
- ・前事業年度の正社員の月平均所定外労働時間が20時間以下等
- ・前事業年度の正社員の有給休暇の年平均取得率が70%以上または年平均取得日数が10日以上

交付式後の懇談では、連続5日以上及び年間15日以上の有給休暇取得を義務付けることで社員の意識変化、業務の効率化につながり、時間外労働減少にも効果が出ていること。新入社員にはタダノグループ全体研修を9か月間行い、職場定着に注力していることなどが話題になりました。川本親社長は「社員が仕事とプライベートの両方において活躍し、充実した人生を送れるような会社にしていきたい。優秀な人材が入ってきてくれることを期待している。」と話されました。



社労働局長（左）と川本代表取締役社長



懇談では若者の定着に関する取組などが話されました